



特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会

2018年(平成30年)3月度 理事会議事録

【日時】 2018年3月17日(土) 9:30開始 - 11:45終了

【場所】 JSPE 溜池事務所 および スカイプ

【出席者】 事務所 4名 スカイプ 5名 計 9名

(事務所) 川村、森山、山浦、監事 植村

(スカイプ) 森口、小口、西久保、監事 竹政

【欠席者】 横山、寺田、峯松、稲葉、出家

【審議開始準備】

- ・ 議事進行者、書記、議事確認者を議長より指名 書記:山浦、承認者:森山、阪井、川村
- ・ 前回までの理事会からの宿題事項確認 … 各審議事項、報告事項の中で対応

【審議事項】 (審議希望事項と提議者・部会名を記載のこと)

1. 会員数推移 (会員:小口) … Shiryo S1 (入退会者氏名等)
1月度理事会後 PE194名 準PEN65名 FE77名 AF25名 ST9名 合計370名
3月度理事会後 PE196名 準PEN65名 FE77名 AF25名 ST9名 合計372名
2年間会費が未納で資格失効の恐れのある方なども考慮すると、今月末時点で約360名と予想。
2. 2018年度各部会活動計画および予算見通し(事務局:阪井)
・各部会からFY2018活動予定とそれに伴う予算案を4月15日頃までに提示願う。
(予算申請フォーマットは理事会終了後に事務局より配布する。)

以下は、FY2018部会活動計画の概要。

2-1. 会員部会

2017年度と同じく受験登録セミナーを来年3月に予定。会員情報管理は新WebサイトとKaMsys活用に移行する。シラバス英訳支援を再開する予定であり、試行段階で費用補填を希望する。これにより予算は例年程度から若干増加。

2-2. 会計部会

2017年度と同じく、紺野税理士への業務委嘱(年間約24万円)を予定。

2-3. 企画部会 … Shiryo S2-3

事業報告書作成を作成する。鬼金セミナー6回実施(関東・関西共催)、ものづくり見学会(関西)、YEP(関西)、技術CPDセミナー1回(関西)を主催する。予算は例年と同程度。

関東YEPについては会場費等の単価が上がっている一方、参加者会費は現状維持としたいので、補助金の増額を希望。

2-4. 教育部会 … Shiryo S2-3

技術セミナー3回(関東)、JSPE-Dayセミナー(関東・関西共催)、エンジニアリングサロン6回(関東)、ものづくり見学会(関東)、YEP(関東)を主催する。予算は例年と同程度であるが、CPDセミナー、ESの講師を務める方への謝金について講師が会員か非会員かによって差を付ける会内ガイドラインを変更して非会員額に統一したいとの意見が出され、謝金額が大きい鬼金セミナーを除いて了承された。



特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会

2-5. 広報部会

ウェブサイトの維持管理を行う。サーバーレンタルプランの変更など例年には無い経費の発生が予測されるが、例年の予算に対する変動分は少なく、予算は例年と同程度。

2-6. 渉外部会

NSPE 総会への会員の派遣、JSPE 総会への NSPE President の招聘、SAME、港区 NPO 団体等との協業の検討を継続して行う。予算は例年と同程度。

2-7. 事務局

例年どおり、総会、年 6 回の理事会開催、および官庁手続き対応を実施。

3. FY2017 事業報告書作成(事務局: 阪井)

- ・5月連休後半に印刷に出すので、連休前までに部会報告を企画部会に提出願う。
- ・マガジンから引用する記事については、著作者に転載許可を(4月中旬まで)。(引用希望記事については3月末までに決定する(企画部会))
- ・表紙のデザインについて提案を募集するが、同時に新 HP の図案が使用できるか著作権など確認する。

4. 新理事候補・・・Shiryo S4

都合により欠席の川瀬会員から提出された新役員業務抱負書が紹介された。引き続き他の方にもあたってみる。

5. 細則再改正案・・・ Shiryo S5

1月理事会での宿題事項反映、およびこの2年間の運営要領類更新を反映し13Pにわたる改定案を会長が作成。事業に実態を考慮し、総務部会を廃止し、この作業を事務局及び事務局長が行うようにしたなどの変更があるので、各部会で3月末までに内容を確認することとした。

6. シラバス英訳支援(会員 小口)・・・Shiryo S6

3/24のPE受験登録セミナーでこれまでの活動と今後の支援について紹介を行うとともに会員有志の支援への参画を要請する。その後、これまでとやり方を変更した形で受付を再開する。WEBへの掲載案を別紙で示す。

【報告事項】(報告予定事項と提議者・部会名を記載のこと)

1. NPO 支援団体ジービーパートナーズとの面談(渉外 横山) Shiryo H1

2月16日に川村会長と横山がNPO支援団体ジービーパートナーズとの面談を行った。内容は港区内に在るNPO団体の活動についての聞き取り調査で、JSPEの活動内容を説明した、後日その内容につき公表する際には事前許可をとるとのことであり、了承した。また、添付のパンフレットにJSPEの紹介案内が掲載されている。

2. SAME 横田基地訪問(渉外 横山)

JSPEとSAMEの今後のコラボについての協議の為、川村会長、森山理事、泉山・山村会員、横山の5名が3月21日に米軍横田基地を訪問予定。3年来の交流要請を受けているが、実態としては進んでいないため、双方の事情等を確認することとする。

3. Webサイトの構築(広報 森山) Shiryo H3-1,2,3



特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会

現在各理事からコメントをいただき、それらをテストサイトに反映している。現在のデザインはワードプレスのテーマ(テンプレートのようなもの)のままなので、これをベースに外観を AJ 橋口様にカスタマイズしてもらっている。

今後は ACE01 に移行の手続きを取ると、約 1 カ月で①FTP アカウント作成、②テストサイトで作ったデータのアップロード、③動作確認を行う。その後、会員に会員登録・編集作業を一時停止することお連絡したあと、メール関連、共有ファイル移行、DNS 関連の作業を行う。4 月 1 日運用開始を予定していたが、少し遅れ気味なので、5 月 1 日運用開始も視野に入れ、総会でのお披露目(すでに運用していて内容を説明する)に間に合うように活動する。

今後、新サイトに変わった後には、理事の方にはワードプレス管理画面から①イベント案内の記事作成、②お知らせ記事作成、③イベント実績報告記事作成、④年間イベント計画のアップ、⑤マガジン、理事会議事録のアップなどができるようになっており、マニュアルを整備して理事メンバーに周知する。

関連して、これまでレンタルサーバーは CPI、ドメイン名の管理はお名前.com で 2 つの契約をしていたものを CPI に統合する手続きをした。

4. 日本工学教育協会技術倫理ワークショップ参加報告(植村監事)

東工大教授が講師で約 15 名が参加。学校関係者が多く、企業人は少数。今までの倫理は予防倫理(Preventive Ethics)に分類されるのに対して、志向倫理(Aspirational Ethics)という概念が紹介された。従来の罰則型の倫理思考ではなく、技術者が正しい判断と行動で社会に貢献することを通じて自らも幸福を得るという倫理の新しい考え方。JSPE としても積極的に取り組んでこととした。

5. イベント関連 2 (教育 森山)

6 月予定の関東施設見学は水素ステーションを計画中。

1 月に予定していたエンジニアズサロンは 4/17 に振替予定。

また、来年度は理事減員となる見込みであり、行事運営の協力メンバーを理事、参加者から募る予定。

6. その他 (教育 森山)

1/27 セミナー講師を務めて頂いたワシントン大学コリンズ氏が、今年 7 月の NSPE ラスベガス総会において JSPE と共同で日米倫理相違などに関するパネルディスカッションを行いたいと提案していたが、NSPE 側の判断により今年是不採択となった。コリンズ氏と NSPE との間のやりとりを読むと、NSPE としてはやるなら日本だけでなく関係他国も参画させたい意向のようにも見受けられた。NSPE 総会などでコリンズ氏と今後の対策を相談することとしたい。

これを受け、NSPE 総会への JSPE 会員への派遣者募集案内は、ホテルや航空券を割安に確保する上でも早急に行うこととした。

また、出家理事が今年度限りで退任見込みであり、JSPE マガジン編集長の後任を遅くとも次回理事会までには決める必要がある。

7. 2017 年度決算見込み報告 … Shiryo H7

2 月末までの集計をもとに、今年度の決算見込みが報告された。また、会計監査会は 4 月 14 日午前、両監事、紺野税理士、川村とで開催予定。

8. 新宿近辺シェアオフィス情報 … Shiryo H8

港区内に増えているシェアオフィスは、平日昼間の利用が前提であったり、価格も高額であったりするようだが、新宿、高田馬場近辺には休日の利用が低額で行える物件もいくつかあるようなので、3 件ほど実地調査した情報が共有された。



特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会

9. 2018 年度年会費納付依頼（会員 小口）

2018 年度の年会費納付依頼を会員部会が準備し、溜池事務所より発送作業を 4 月中旬めどで行うこととした。

【そのほか】

植村監事より、シラバス英訳支援活動は PE 未登録会員への支援とはなるが PE 会員にとってはメリットが感じられないのではとの指摘があった。これに対し、川村からシラバス英訳の作業は PE 未登録者にとって必要以上に重い負担となっており、また国内の他関係機関が今のところこの種支援プログラムを持っていないため、日本における PE 定着という JSPE の使命を果たす上で欠かせない活動であると考えているとの表明があった。

竹政監事より、昨今の素材業検査データ改ざん問題などについて JSPE ならではの検討と情報発信をエンジニアサロンなどの場を通じて行ってほしいとの助言があった。

【次回理事会予定】 5 月 19 日(土) 9:30～

【議事承認印】

承認	川村 武也 2018/3/24
承認	阪井 敦 2018/3/21
承認	森山 亮 2018/3/19
書記	山浦 良久 2018/3/19